



Newspaper in Education



両手いっぱい梅の実を収穫した清水高部東小の児童ら—静岡市清水区の梅ヶ谷ふれあいの里

両手いっぱい梅収穫

清水高部東小3年生が体験

静岡市立清水高部東小の3年生130人が、このほど、地元住民のグループが管理する同市清水区梅ヶ谷の「梅ヶ谷ふれあいの里」(藤

牧善美会長)で梅の収穫を体験した。

地域の特色を学ぶ総合学習の一環。広さ300坪の梅園には「南高」や「白加賀」など5品種、約50本の梅が植えてあり、直径7センチほどの実がついている。児童たちは住民ボランティアの手ほどきを受け、一粒ずつ丁寧に摘み取った。収穫した実は学校や自宅へ持ち帰り、梅シロップ作りの材料にする。梅ヶ谷ふれあいの里は地域住民が19年前に設立した。梅狩り、炭焼きなど各種体験事業を通じた地域おこしを推進している。

2013年6月14日朝刊 中部版

- ① 上の写真には、何人の子が写っていますか。
- ② 男の子は3人います。女の子は何人ですか。
- ③ 男の子と女の子は、どちらが何人多いですか。

ねん くみ なまえ